

エトランゼの 輪郭 8 中西 勝

大阪に生まれる 1967〜70 / メキシコ・トルコ・モロッコ・ギリシャ・グアテマラ等の僻地を探訪及びアメリカ・全ヨーロッパを旅す。1972 / 第15回安井賞受賞、二紀会文部大臣賞受賞 1973 / モロッコ、中近東外遊、現・二紀会理事

ジャカルタの思い出

最近、僕は日本の民族の成り立ちについて非常に関心を持ち始めている。たまたま昨年の秋、シンガポール国立美術館で二紀会の作品を展示する好機に恵まれ、我々一行12名はシンガポールを訪ねた。

その間、2日間のフリータイムを作ってインドネシアのジャカルタへ足をのびた。そこで国立博物館に展示されていた石像などを観て、その素晴らしさに衝撃的な驚きを感じた。が、それにも増して生にジャカルタの人々と接したことが私にとってはとても貴重な体験であった。

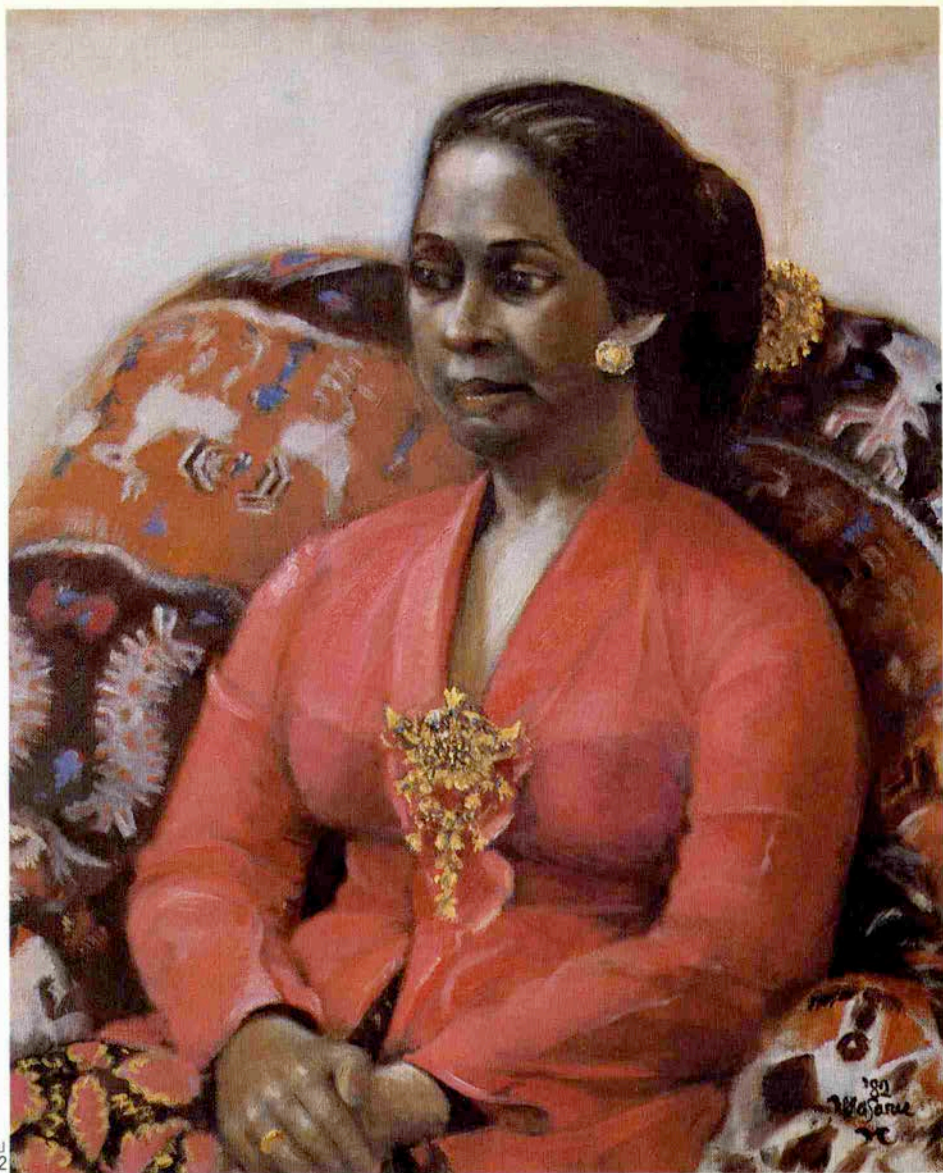
この度、インドネシア総領事夫人をモデルに絵を描くことになり、もうすでに3日、約9時間を費した。絵というものは対象（モデル）との和であり、対決であるということを今回程、しみじみと味わったことはないような気がする。良い作品となることを願ってやまない……。

――仕上がるまでに、あと2日程はかかるだろう。

（第3日めの記）



モデル / サフロー・ユダさん（インドネシア）



「インドネシア総領事夫人の像」
F12

伝統の心を縫う — 手造りの風格



作品の生地説明

- ①フラノ地にプリントをほどこしたカジュアル感一杯のギ・ラロッシュ社（フランス）製ジャケット地
- ②フラノ地に刺繍をほどこしたドレッシーナファッション感覚の高いモDEST・ベルトット社（イタリア）製生地

洋服ノ粹

互渡邊

神戸市中央区磯上通8-1-32グリーンビル

TEL (078) 251-8501 代

東京店—大阪店—神戸店—姫路店

良いもの
との出逢い



ESCADA

〈カーディガン ¥65,000〉
〈スカート ¥55,000〜〉

 *ladies*
watanabe

神戸市中央区三宮町1丁目〈センター街〉
ニューセンタービル1F 水曜休
TEL 078-331-1650 10:30AM~7:00PM

MAGDELEINE PONCET ベストスーツ ¥98,000



WHOLESALE & EXPORTER of Cultured Pearls

KINOSHITA PEARLS CO., LTD.

Order Salon

〒650 神戸市中央区山本通1丁目7-7(北野坂)

TEL.(078)221-3170

10:00a.m.~6:00p.m. 木曜日定休



首にぴったりとそうダイアナネックレスです。
クラスプ(止め金)の飾り部分は取りはずして
ブローチにもお使いいただけます。
¥520,000



吉田 雅子さん

〈千寿製菓株式会社社長令夫人〉

「7年間の恋愛の末、主人と結ばれたのですが、学生時代につき合っていたときの初めてのプレゼントが真珠のブローチだったんです」とおっしゃるファッションブルな奥さまです。北野「アメリカン・ハウス」にて



木もれ陽は秋。その光と

影は女性のこころ…

— 真珠・宝石 —

金子眞珠店

神戸市東灘区住吉堂ノ本1824 ☎078(822)1106 〒658

●銀座 ●ホテルパシフィック ●ナビス阪急 ●御影ガーデンシティ ●福岡 ●長崎 ●佐世保

新発売

銀花

梅(うめ)

菊草

柚子(ゆず)

花月夜

山莓(やまいち)

天然の恵みに育まれた
新鮮な果実。
その豊かな風味を
透きとおった和菓子に
託しました。
四季おりおり
季節感あふれる
おいしさが
日本の情緒を
お届けします。

お好みに応じて各種お詰め合せ致します
一、〇〇〇円、五、〇〇〇円

神戸風月堂
神戸市中央区元町通三丁目三番十号
電話(〇七八)三二一―五五五五

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です

10月号目次 ●1982・No.258

表紙 / 小磯良平

セカンドカバー / 僕の見た神戸〈46〉 / 西村 功

9 神戸っ子'82 / 小西松甫 / 小田 イタル

13 ある集い / 北野商業連合 (K.A.M.)

15 コウベスナップ

16 エトランゼの輪郭 (8) 中西 勝

18 神戸の風色 (33) 堀内初太郎

29 私の意見 / 末広光夫

31 随想 / 藤本義一 / 青木はるみ / 増田正和

34 ある集い その足あと / 三浦明定

36 詩心像 (4) 詩・安水稔和 / 絵・石阪春生

38 エッセイ・ベンのうちそと (6) 三枝和子 / 絵・元永定正

40 エッセイ・トランベツト片手に一人歩き / 右近雅夫

43 地域文化論 / 狩野博幸

44 キャンペーン / ファッション都市づくり10年の成果と課題

川上 勉 / 木口 衛 / 細川数夫 / 田崎俊作 / 河本春男 / 芹澤豊男

50 ファッションタウンの可能性を探る (インタビュー構成)

56 ファッション群像 / 神戸ファッション界30人の提言

60 ファッションレポート / 福富芳美

63 経済ポケットジャーナル

64 話題のひろば ①第6回井植文化賞受賞式

②神戸港1500年「出版記念パーティ

66 KOBE JAZZ STREET

72 さわやかインタビュー / 県立畜産試験場

74 有馬歳時記 (10月)

76 コウベ・ファッション・スポット

84 NEUE MODE MARCHEN

86 KOBE NOW / 県立近代美術館 新館オープン

88 KOBE NOW / 国際ジャパネスク歌舞伎

90 ギャラリーマップ

117 コーヒープレイク

118 動物園飼育日記 (203) 亀井一成

123 ノコちゃんの華麗なる食べある記 (46) 小山乃里子 山形や裕久 / 祥容庵

126 チャリティー神戸美術展

128 神戸を福祉の街に (106) 橋本 明

130 コウベ・モダン・リビング

133 神戸の集いから

134 兵庫界隈記 (17)

138 K F S ニュース

140 KOBE MODERN CULTURE

142 ふたたびプロフェッサーPの研究室 / 岡田 淳

144 ふらっしゅ・ばっく (24) 淀川長治

146 孟さんの風の吹くまゝ (10) 高橋 孟

148 ポケットジャーナル

151 ぴっといん

152 神戸百店会だより

154 六甲山100コース (95) 六甲山の観光開発 / 嶋田勝次

(96) 滝山城跡 (城山) / 下村 宏

158 連載小説 / リオ・デ・ジャネイロ (第3回) 蒼 竜一 / 絵・横塚 繁

163 トラベルコーナー・トーク&トーク

164 編集後記

178 北野町ガイドマップ

180 こんにちは留学生 (10) フィリピンの女子大生

182 海船港一ヶ年・ピーターズ牧師 (ミッションツーマン) を訪ねて

カメラ / 米田定蔵・後藤 孝・橋本英男・中村昇治・速水 享・阪上正治・
プレゼンツ

目次作品 / 植松奎二



KOBE'82映画フェスティバル

(第2回)



淀川長治さん

10月10日(日)

淀川長治氏のお話と映画

会場 / 神戸国際交流会館メインホール

お話 / 「わが街、わが神戸と映画」

映画 / 淀長さんが選んだベスト作品「ライムライト」(監督・主演チャップリン)

AM 11:30 「ライムライト」上映

PM 1:30 淀長さんのお話

PM 2:30 「ライムライト」上映

●名画一挙上映(10月9日～18日)会場/ビック映劇

9日(土)	地球に落ちて来た男	時計じかけのオレンジ
10日(日)	12:05 4:40	9:40 2:15 6:45
11日(月)	カバーガール	ウェストサイド物語
12日(火)	12:10 4:45	9:45 2:10 6:40
13日(水)	地上より永遠に	愛情物語
14日(木)	12:25 4:50	10:10 2:35 6:55
15日(金)	歴史は夜作られる	嵐が丘
16日(土)	10:20 1:55 5:30	12:05 3:40 7:15
17日(日)	草原の輝き	俺たちに明日はない
18日(月)	12:45 5:00	10:45 3:00 7:10

- 前売 900円(当日1,200円) どの日でも共通です。
- 主催/KOBE'82映画フェスティバル実行委員会 ☎(078)331-4090
- 後援/サンテレビジョン、月刊神戸っ子、神戸からの手紙、
京阪神Lマガジン。

日生オペラシリーズ オペラ「蝶々夫人」

- 日時 / 11月27日(土) 6:00PM
- 会場 / 神戸文化ホール大ホール
- 入場料 / 1,200円
- 主催 / 神戸市、神戸市民文化振興財団、神戸文化ホール、
(財)ニッセイ児童文化振興財団
- 出演 / 関西二期会 ●指揮 / 手塚幸紀 ●管弦楽 / 京都市交響楽団

チェコスロバキアの3つの至宝の組み合わせ!!
—チェコフィル+ノイマン+スーク—



指揮 / ヴァーツラフ・ノイマン



ヴァイオリン・ソロ / ヨーゼフ・スーク

11月13日(土) 6時半開演

〈演奏曲目〉

スメタナ：歌劇「売られた花嫁」序曲

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第3番

チャイコフスキー：交響曲第6番「悲愴」

〈入場券〉プレイガイドで発売中!!

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥4,500

C ¥3,000 (SS ¥10,000 限定156席)

●主催

神戸市
神戸市民文化振興財団

神戸文化ホール
Tel. (078)351-3535

チェコフィルハーモニー管弦楽団

こちら、ファッション感度良好。ドーズ。

リザ・サロン

ベンチ

Caro's

ヴィクトワール

ダイアナ

Pia

ルベール

ランプ

美呂

CAN

ゲルラン

東京屋

新宿・高野

BONフカヤ

ココ山岡

ブランコ

ホットマン

エタム

三愛

電話 (078 (332) 1698

FASHION
PARK

神戸・三宮(さんプラザ・センタープラザ)

3F

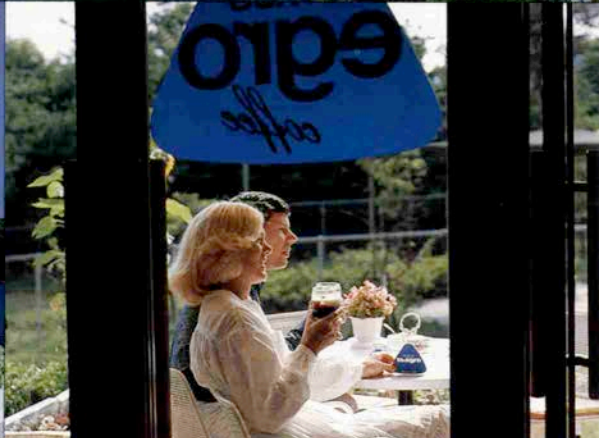
営業時間

AM11:00~PM8:00





三宮の中心にあなたのオフィス
を…。アンサリングサービス、
秘書付き。OA機能も完備され
ています。明日からすぐにビジ
ネスはOK。しかも経費はなん
と1/2!
——今すぐお電話ください。



バブ&レストラン&コーヒー

Mr. Egro

三宮オフィスビル1Fにあるビ
ジネス街のオアシスです。
お気軽にどうぞ。 ☎231-8222
8:00AM~10:00PM 日祝休
エグロコーヒー250円 自家製ケーキ
300~350円 ランチ550円 スペアリブ
800円 牛肉のタタキ1,500円 ウィス
キーキープ4,000円~

カフェレストラン

Salon d'Egro

六甲グランドパレス高羽内にあ
る小粋なフランス風カフェレス
トラン ☎854-0051
11:00AM~8:00PM 火曜休
エグロコーヒー250円 ケーキセット
500円 ランチ600円 ハンバーグセッ
ト1,000円 ビーフステーキセット
3,000円

三宮オフィスビル ☎251-3734

六甲グランドパレス高羽



mr.egro のある欧風感覚の南シリーズ

- 本社 〒651 神戸市中央区浜辺通5丁目14 神戸商工貿易センタービル17階 PHONE 078-232-1301代
- 東京支店 〒150 東京都渋谷区猿樂町29-18 ヒルサイドテラスB-8 PHONE 03-496-8000
- 名古屋支店 〒460 名古屋市中区栄1丁目12-10 フシミファーストビル301号 PHONE 052-203-1018

☆私の意見

この日の演奏会は すべてが楽屋です

末広光夫

〈音楽プロデューサー〉



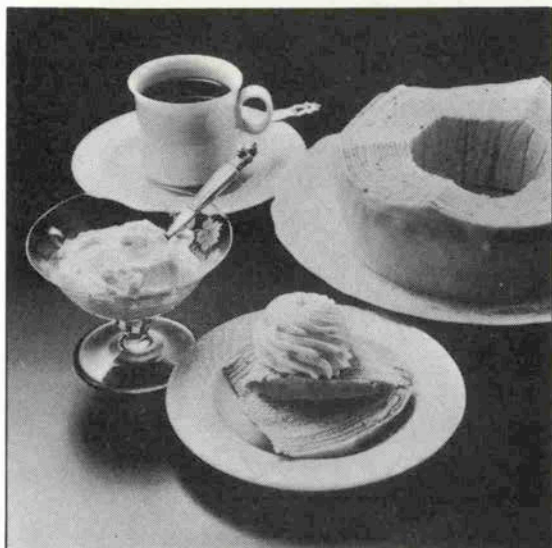
“お客様は神様です”といった有名な歌手がいました。まことに結構な言葉です。でも、いつているご本人がどこまでそう思っているのか疑問です。それなら、もしも楽屋へ行きたいと思ったら通してくれますか。恐らく楽屋口でシャットアウトするでしょう。神様は通さないが関係者はいい、というのがどうもおかしいです。関係者って誰だい？ お金を払ってきたお客様は無関係者かといいたくなります。

亡くなったヘンリー・フォンドの映画に「女優志願」というのがありました。あの映画の中で、新人女優が初日の公演で幕が降りて楽屋へ戻ってくると、着がえもそこそこに、今の舞台の反応を気にして「いま来るか、いま来るか」と訪問客を楽屋で待つシーンがありました。

外国の習慣では劇場の楽屋は、一部例外を除いて公演終了後は解放するものです。舞台を見終った客は、帰る前にちよつと楽屋へ立寄って“良かった”とか“楽しかった”という簡単なお礼の言葉をかけて帰るのが習慣です。従って舞台がはねてから主だった出演者は一時間ぐらひは帰らずに楽屋で缶詰になるんです。この習慣をそく日本にとり入れることは、まだまだ無理な話でしょう。

今度、神戸のアップタウンで開催する“神戸ジャズ・ストリート”は、ワッペンをつけてライブハウスを“はしごジャズ”するというのが大きな意図ですが、この機会に外国の習慣をうけいれて、積極的に楽屋へ行っていたきたいのです。といっても、今度の場合は、どことも楽屋らしきところはありませんが、それならなおさらいい。つまり、客席もステージもライブハウス内はすべて楽屋とっていただいてもいいんです。いや、ライブハウスの中だけでなく、表通りも含みます。

人気者北村英治がクラリネットを小脇に、北野坂を行く。その通りすがら彼をつかまえてサインを求める。結構です。きれいなバラの花を贈る。彼は喜びます。ジャズの話も存分にできます。カメラを持っていたら、またとないシャッターチャンスと思いませんか。



Juchheim's
The Right and Sweet Pastrymaster
 Baked Pastry in Since
 Since 1851

おいしさを年輪にきざんで…。

深い自然の風味を年輪に刻んだ

ユーハイムのバウムクーヘン。

フレッシュバターと新鮮な卵をふんだんに使った

ユーハイムのバウムクーヘン。

ユ-ハイム

ご婚礼二次会プラン ハネムーンセットのご案内

格調高い華やかなご披露宴の後は、ごく親しい仲間でおくつろぎになりませんか。会場は落ちついた雰囲気の――

スカイレストラン (11F)
 アッパーラウンジ (1F)
 コーヒーハウス (1F)
 セラーバー「ラ・ランド」 (BF)

ぜひお早目にお申し付け下さい

メニューの一例 ￥3,000(税サ共)

- お飲物
 国産ウイスキー ビール ジュース コーラ
- お料理(例)
 スモークサーモンレモン添え テリヤキ
 海老のマリナー セロリのうにバター詰め
 サラミソーセージ

ハネムーンセットは5名様よりご利用いただけます
 ご予算に応じて各種プランもご用意させていただきます

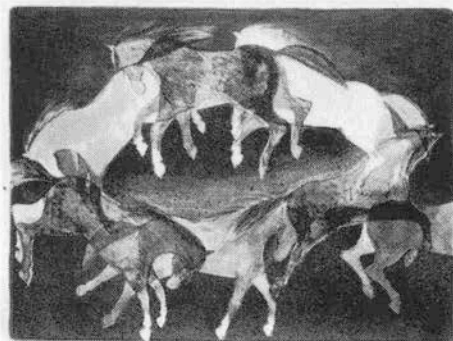


ご予約・お問い合わせは 宴会課まで

オリエンタルホテル

神戸市中央区京町25 ☎(078)331-8111

随 想



カット／塩田みはる「RONDE III」

先生「8の会」を どうぞ

藤本 義一

△サントリー宣伝部制作室△



ベルが鳴って受話器をとると「神戸の竹中左右平です」——瞬間、軽いめまいがきて、私は電話台に手をつき、体を支えた。このときまで三十数年、私はどれほど先生にお世話をおかけしたことか。はじめて先生のお役に立つために、私は神戸への仕度をする。いや、二度目だった。奥さん、キミ夫人とお別れのときと、そして

いま。

先生とのことは両手にかかえきれぬほどあるが、ここでは「8の会」とのからみで書く。この会は二〇年まえ、サントリービールが誕生した年にできた。このビールを飲みながら、年に一度お互いが顔を合せて話し合う。文化人の同窓会といったところだ。第一回は神戸市の厚意で相楽園の庭園をお借りしたが、会も終りに近づいた頃、夕立がやってきて、当時は製造されていたナショナルのピアノがズブぬれにぬれた。舞台をつくり、机椅子を業者から借りて運び込んでもらい、食べものは仕出し屋にたのんで、会費は百円。もちろん足が出た。「お前がやりたいことを楽しめたんだから」という

人もあり、もつともだと思いい、誰にすぎるところもないので、自分ひとり穴を埋めた。それでも楽しかった。続けたかった。

ここで救いの神があらわれる。小原豊雲さんだった。おかげで次回からは御影山手の小原流家元会館で、広い庭園から刻々と変わる夕景の阪神の海と街を見おろしながら、懐しい顔ぶれが旧交を温めた。

毎年ここでお互いが達者を喜び合うという主旨は、いまになって一段と生きてくる。先生をはじめ、これまで亡くなられた方とも、その年までは少なくとも年一度、ここで必ず会えた。だから「8の会」は、会のはじめにいつも、昨年一年に亡くなられた会員の名を読みあげ、黙祷を捧げる。それらの司会はずべて先生がされた。その先生、竹中郁さんが亡くなられ、私は「8の会」を先生おひとりにさしあげることにした。この会が



「8の会」での放竹中 郁さん（中央）

なくなつて淋しいが、この会ではやはり、先生あつてこそその会だったと思い、これがよいと納得した。いずれ私もアチラで「8の会」に出席する日がくる。そう思えば「8の会」はこれから賑かになる一方だ。

私は「8の会」がなくなつて淋しいと思つたら、また新しい会をつくらばよい、と考えている。しかし先生がいらっしゃらなくて、そんな会がつくれるだろうか。私は誰に聞くすべもない。自分で考えてみたい。

これまでの二〇年間「8の会」へ力をお貸しくださった方、お出かけくださった方に厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

H氏賞受賞

その素敵な経験

青木はるみ

△詩人△



H氏賞というのは詩壇の芥川賞だという紹介が通用している。ただ、詩も小説も受賞後の本人の精進が一生の課題であるのはいうまでもないとして両ジャンルで決定的に違うのは、詩は、プロへの登



竜門ではないという点にある。で、あなたは詩人ですか、主婦ですかと聞かれれば、私はいつだって主婦と答える。

受賞後のマスコミ関係の仕事などは単に一過性のものだ。とはいえ新聞や雑誌のインタビュー、電話取材。それがすむと、ひとしきり各新聞や雑誌のエッセイの執筆。ラジオやテレビの出演。座談会、そしてつづけさまに届く祝電と花束。たちまち声はかすれ、目がしょぼついてくるありさまだ。

とうてい一主婦の過ごす日々とはいえないのだ。その間にも大阪文学学校、神戸市民の学校、朝日カルチャー、京都勤労者学園の詩の講師をしている私としては授業のための準備も要る。出版記念会への出席もけっこう時間をとられる。こんな状態のなかで自分の詩集が主婦的根拠に立っていることを語るのには、いささか面映ゆい。

けれども一度として食事の仕度を欠かしたことはない。なにしろ私は交通事故に遇つて膝のお皿がのぞくほどの怪我をしたときでも、ちゃんとポーク・チョップを

作つたくらい主婦業はきちんとしなくては気がすまないほうなのである。

受賞の対象となつたのは第二詩集『鯨のアタマが立っていた』である。同題の詩は、たまたまスパーマーケットで目撃した実際の光景をもとに書いた。鯨一頭ぶん解体してみせて即売した店先に、デモンストレーションとして鯨の断首が置いてあつたのである。ところがこのように話してしまうと想像力上の作品でないことを失望する人もある。だが私としては第一詩集『ダイバーズクラブ』ですでに、息ぐるしいまでの観念の追求はこころみできたつもりであつた。第二詩集はあくまでも日常に徹する意図があつた。そのために具体的な比喩を示す必要があつたし、結果的には普遍的な文学的条件をみたすとして賞につながつたのである。

何より幸せなのは次にとり組みたいテーマがすでに心に定まっていることだ。よりいっそうドキュメントを志したいと思つている。

受賞後のもうひとつの喜びはカメラマンや新聞記者など未知の職業にたずさわる人に接して色々と教えられることが多かったこと、なかでも毎日テレビの古山カメラマンの執念のさわやかさ、ラジオ関西のキャスター西條遊児、笑児お



第8回須磨離宮公園現代彫刻展への出展作品と筆者
(小豆島・福田にて)

ふたりのインタビュの絶妙の楽しさなど忘れられない。ラジオ関西は朝十時からの出演のため前夜からオリエンタルホテルに缶詰めになったのだが、窓から神戸の市章の錨のマークを目にしたとき、忙殺にうちすぎて味わうまもなくった受賞の嬉しさがどっとこみあげてきたのだった。思えば私は神戸うまれなのであった。

碑のトルソー

増田 正和

△彫刻家▽

去年の現代日本彫刻展(宇部市)では、特別招待という新しい制度を設けて、ペテラン作家を賞の対象からはずした。

清水九兵衛さんは、特別招待だった。賞はもらえないとはっきりしているのだから、小さな作品にされるだろうと、勝手に思い込んでいた。ところが、持ち込まれた

のは高さが六・四メートルある超大作だった。

「今年は、小さくなさるのかと思っていたのですが、全力投球です」と感嘆したら、「特別招待になった途端に、力を抜いたなんて思われたくないですからね」と、言葉が返ってきた。

今年、私が須磨現代彫刻展の招待作家に指名されたと知った時、まず感じたのは喜びと困惑だった。選ばれたことを喜ぶとともに、これからの制作を思っ、大変だと感じた。同時に、清水さんの言葉を思い返していた。

去年、私は宇部で、はからずも大賞という身にあまる賞をいただいた。今年も大賞というのはあつかましい。だからといって、手は抜けない。地元神戸でのひさびさの発表なのである。

テーマは、近年追い求めている「碑」。

重量一五ト、去年の作品を上回る。決して、彫刻の質を、大きさや重さで計ろうなどと考えてはいない。近ごろ、私が大作に執着するのは、体力の衰えを認めまいとする、はかない抵抗なのかも知れない。

求められて、出品作品に以下のごとき解説を付けた。

△碑のトルソー▽作品の意図
中空に限りなく広がる面を持つ

碑がつくれないものか。物理的には不可能だが、存在を暗示する方法は有りそう。この作品は、その一つの試みである。

作品は並列した三つの板状の石から成る。それぞれが独立した碑であると同時に、全体を構成する部分でもある。そしてまた、三つの部分によって構成された形、すなわちこの作品は、更に巨大な形体の一部としての形をとって存在している。

三という数は、群れの最小単位であり、また無限の広がりを象徴する数でもある。天・地・人、気体・液体・固体、過去・現在・未来……。三つを並べて森羅万象を表現しようとする意識は、古くから根付いていた。

石の割れ肌を積極に残すことによって、面の広がり暗示したが、これは同時に部分としての感じを強めることになり、また未完の雰囲気をもただす。

部分としての作品は見る人の想像力によって全体像を現し、広がる面上に人々がそれぞれの碑文を思い描くとき、未完の作品は完成されたものとなる。

この作品は、碑のトルソーである。

【第8回神戸須磨離宮公園現代彫刻展「彫刻との対話」は10月1日より11月10日まで神戸須磨離宮公園において開催されます。入園料金/大人2000円・小人1000円

Most Beautiful Quality Life

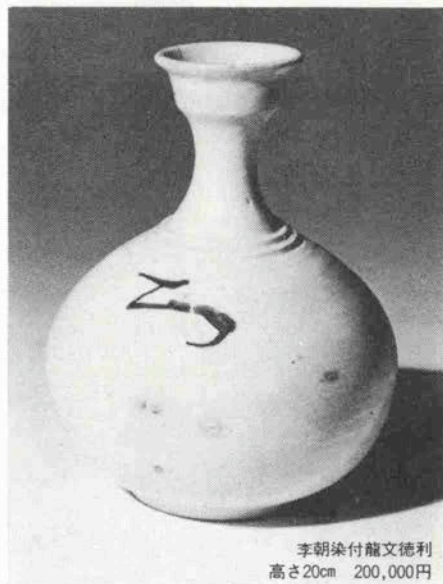


創業明治十六年

金 柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 TEL(078)341-0693
大阪・高麗橋2丁目 TEL(06) 231-2106

刀剣 古美術



李朝染付龍文徳利
高さ20cm 200,000円

毎月20日 無料鑑定
研磨、白サヤ、その他工作
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

兵庫県美術刀剣商組合事務局

刀剣の **元町美術**

神戸市中央区元町通6丁目6番3号

三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081